

目標18

市民の環境意識の向上を図り、環境に関する活動への参加者数等を増やします。
【目標担当課:環境政策課】

■目標18の進捗状況

●環境に関する主な事業への参加者数

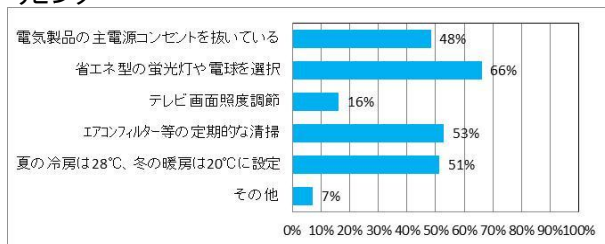
項目	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
環境フェア来場者数(人)	約1,300	約2,000	約2,000	約2,000	約1,600
里山はっけん隊！参加者数 (延べ人数)	23 (春は中止)	71	56	67	20 (1回実施)
こどもエコクラブ登録クラブ数	8クラブ	5クラブ	5クラブ	3クラブ	10クラブ
環境市民講座参加者数(人)	33	76	104	189	145
農業・漁業体験プロジェクト 参加者数(延べ人数) *平成23・24年度は環境政策課、平成 25年度以降は農業水産課が実施	50	61	148	218	202
公民館・文化資料館等に おける環境に関する講座 参加者数(人)	837	1,609	1,464	1,959	3,172

(参考)省エネルギー・地球温暖化に関する意識調査集計結果

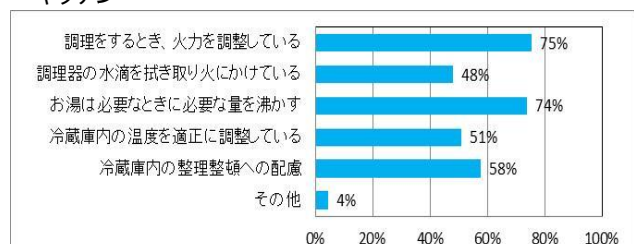
・家庭における省エネルギー・地球温暖化防止への取り組み(平成26年度)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
意識している	95%	95%	93%	94%	81%
意識していない	5%	5%	7%	6%	11%
どちらともいえない					8%

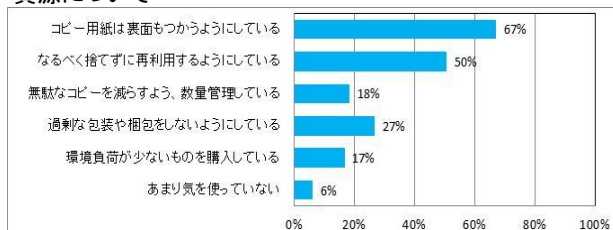
リビング



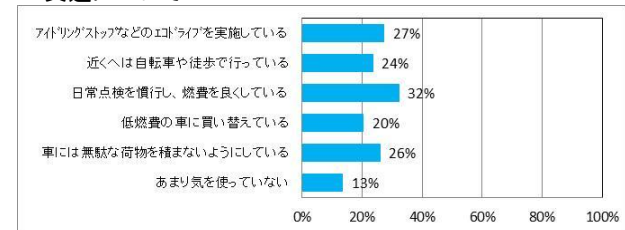
キッチン



・事業所における省エネルギーへの取り組み 資源について



交通について



トピックス

農業・漁業体験プロジェクト

農業・漁業体験プロジェクトとは？

5月から11月までの期間に、田植えや農作物の植え付け、畑の管理、収穫などの農業体験と稚魚放流などの漁業体験をととして、農業・水産業の大切さを楽しく学びます。

- ・春 農作物の植え付け、田植え
 - ・夏 刺網漁や稚魚放流、茅ヶ崎の旬を巡る買い物ツアー、草取り、夏野菜の収穫
 - ・秋 農作物の収穫、稲刈り
- プロジェクトの最後は収穫した作物を使用し収穫祭を行います！



黄金色になった稲を刈り取ります！



えぼし岩の近くで稚魚の放流♪



皆で頑張ったので、立派になりました！



育てた野菜を使った料理が並ぶ収穫祭♪



植え付け体験！立派に育ってね！



普段なかなか体験できない田植え♪

重点施策34 意識啓発・人材育成

■概要

- ・市内の環境に関する情報や、市民活動団体、事業者、市等による環境への取り組みに関する情報等を積極的に発信します。
- ・市民・事業者を対象とした環境に関する事業をより充実させ、参加者の増大を図ります。
- ・社会教育等の機会を捉えて環境に関する講座等を実施し、地域の中で知識や経験を広げていくことのできる人材の育成を図ります。
- ・環境意識啓発について、先進自治体の事例も参考にします。

■平成27年度の取り組み

①市民活動団体・事業者、市等の環境への取り組みに関する情報等の発信と充実

事業名	取り組み結果	担当課
広報紙、タウン紙、ホームページ、環境掲示板等を活用した情報発信	・環境フェアや講座等の環境に関するイベント情報、省エネルギーに関する補助金等の紹介、節電コンテストの募集、省エネツール貸出の周知、緑のカーテン配付のご案内、湘南エコウェーブに関する情報、太陽光発電設備普及啓発基金への寄附の報告、省エネルギーや新エネルギーの利用に関する情報等を各種情報媒体を通じて随時発信しました。 ・「みんなの環境基本計画特集号(広報紙に折り込み)」を発行し、市民の方が日常生活の中で取り組める環境への取り組みを中心に、広く情報提供を図りました。	環境政策課
地球温暖化対策ポータルサイト「ちがさきエコネット」の運用	・重点施策27をご参照ください。	
市主催あるいは市民団体・事業者との協働によるイベント等事業の実施と啓発	・環境市民会議「ちがさきエコワーク」との共催により、「ちがさき環境フェア2015」を開催しました(約1,600人来場)。 ・環境市民会議「ちがさきエコワーク」との協働により「環境市民講座」を実施しました。 ・*詳細は91ページからの資料2「環境市民会議「ちがさきエコワーク」の活動状況」をご覧ください。 ・「柳谷の自然に学ぶ会」、神奈川県公園協会との協働により「里山はっけん隊！」を実施し、自然観察に加え紙芝居や、クイズ、里山料理、はっけんした「つながり」の発表等を行いました。参加者アンケートから、「里山を守るために人が手入れをする必要がある」、「人間が生きていくために大切なもの」であると感じていただいたことがわかりました。 ・里山公園倶楽部や神奈川県公園協会、市民の方との協働により、「こどもエコクラブ交流会」を茅ヶ崎里山公園で実施し、さつまいも掘り、ソーラークッキング、自然観察会等を行いました。	
人材育成への効果を把握するための内容を含めたアンケート等を実施	・「里山はっけん隊！」や「ちがさき環境フェア」、緑のカーテン配付等の各取り組みの中でアンケートを実施し、環境に対する意識の変化や高まりを調査しています。 ・緑のカーテンセット配付者へのアンケートにおいて「地球温暖化防止対策をより取り組もうと思った、取り組むきっかけとなった」と74%の方が答えており、市民や事業者の地球温暖化や省エネ対策のきっかけづくりに寄与することができました。	
公民館・文化資料館における環境に関する講座の実施	・各館において、環境に関する普及啓発事業に取り組みしました。 ・*詳細は85ページからの資料1「市民などを対象とした環境に関する事業」をご覧ください。	社会教育課
ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業	・企画展「期間限定！丸博センターへようこそ！」において、講座「茅ヶ崎の自然史」「茅ヶ崎の田んぼと環境」「茅ヶ崎の相模湾」、自然観察会「中央公園の自然」を実施しました。 ・6月～8月、10月～12月に開講したちがさき丸ごと博物館講座(基礎編)で、茅ヶ崎の自然を学ぶ講座をカリキュラムに組み入れて実施しました。	

■平成27年度予算執行状況

事業名	27年度予算額	27年度決算額	(参考)26年度決算額	担当課
みんなの環境基本計画特集号発行の発行(再掲)	856千円	737千円	694千円	環境政策課
ポータルサイト「ちがさきエコネット」構築に係る負担金	1,154千円	1,134千円	2,465千円	
ちがさき環境フェア(再掲)	1,101千円	838千円	919千円	
里山はっけん隊！等(再掲)	185千円	85千円	245千円	
公民館・文化資料館における環境に関する講座の実施	257千円	155千円	572千円	社会教育課 各公民館等
合計	3,553千円	2,949千円	4,895千円	

■成果・課題と評価

成果	評価
・「ちがさきエコネット」については、予定どおり平成27年4月よりサイトの運用を開始し、様々な媒体を通じてサイト開設の周知を行った多くの登録者を得ることができました。また、エコネット登録者を対象とした「省エネコンテスト」を実施し、家庭における節電に取り組んでいただきました。 ・「里山はっけん隊！」や様々な講座等の参加者に対しては、環境への取り組みに対する意識を高めることができました。また、講座や自然観察会を通して、茅ヶ崎の環境について啓発を図りました。	B A: 極めて順調に進んでいる B: おおむね順調に進んでいる C: ある程度進んでいる D: あまり進んでいない E: 積極的な取り組みが必要 -: 取り組みなし(評価不能)
課題 ・「ちがさきエコネット」の登録者を対象に実施した「冬の省エネコンテスト」のようなイベント等を企画し、自主的に地球温暖化防止に取り組んでいただける家庭や事業所を増やしていく必要があります。 ・一つ一つの講座や自然観察会を丁寧に実施する等、地道な啓発を行う必要があります。	



ちがさき環境フェアの様子

重点施策35 現在活動している市民や市民活動団体、事業者による環境保全の取り組みの支援

■概要

- ・市民活動団体や事業者に対し効果的な支援を行います。
- ・広報紙やホームページ等を活用し、取り組みを市内外へPRする機会の提供や表彰制度等のインセンティブを設けることにより、活動の促進と市民への普及、自主的な参加拡大を図ります。

■平成27年度の取り組み

①市民活動団体や事業者に対する支援

事業名	取り組み結果	担当課
環境市民会議「ちがさきエコワーク」の活動支援	・会議室の提供や資料の印刷、環境市民講座に必要な物品等の調達等の支援を行いました。 ・取り組みの発信など広報面での支援を行いました。 ・環境市民会議「ちがさきエコワーク」の活動は、91ページからの資料2「環境市民会議「ちがさきエコワーク」の活動状況」をご覧ください。	環境政策課
ポータルサイト「ちがさきエコネット」の運用	・重点施策27をご参照ください。	
電気自動車購入費補助事業	・二酸化炭素の排出抑制に向け、市民や事業者向けに電気自動車(EV)の普及促進を図るため補助を行いました(補助件数17件、1台につき75,000円)。	
エコ事業者認定制度	平成27年4月に運用を開始した地球温暖化対策ポータルサイト「ちがさきエコネット」において「エコ事業者認定制度」を開始し、5つの事業者を「エコ事業者」として認定しました。	
環境美化推進事業	・海岸や公道、公園等の公共的な場所における清掃活動にあたり、ゴミ袋や軍手を配布しました。 ・参加人数:8,102人、ゴミ袋配布数:12,100袋(可燃)、5,462袋(不燃)、軍手配布数:5,373双	環境保全課
環境美化に関する民間団体補助事業	・美化運動を自主的に実施している市内の団体に対し、美化意識啓発、花の植栽、美化清掃等の活動を対象として、補助金を交付しました。 ・申請団体数:31団体	
資源回収推進地域補助金制度	・地域別の資源物収集量に応じて上半期分と下半期分の2回に補助金の交付を行いました。 ・交付団体:137団体 補助金額:36,764千円	資源循環課
緑化推進団体活動事業費補助金制度	・6団体を対象に各8千円の補助を行っています。 ・各団体は補助金を活用しそれぞれの緑化推進活動を行っています。	景観みどり課
「茅ヶ崎地区工場等緑化推進協議会」への支援	・25社で構成される同団体に対し16千円の補助を行っています。 ・清水谷や平太夫新田での市民団体による保全作業に参加しています。	
市民団体「清水谷を愛する会」への支援	・詳細は、20ページの重点施策3,4をご参照ください。	
市民団体「相模川の河畔林を育てる会」への支援	・詳細は、22ページの重点施策5,6をご参照ください。	
赤羽根十三図の保全作業をしている市民有志への支援	・詳細は、23ページの重点施策7をご参照ください。	
市民団体による保全作業(行谷)	・詳細は、25ページの重点施策9をご参照ください。	景観みどり課 環境政策課

②環境に関する取り組みを市内外へPRする機会の提供、活動の促進、市民への普及、自主的な参加拡大

事業名	取り組み結果	担当課
「ちがさき環境フェア2015」の開催	・重点施策27をご参照ください。	環境政策課
市民団体との協働による環境市民講座の開催	・環境市民会議「ちがさきエコワーク」との協働により「環境市民講座」を実施しました。 *詳細は85ページからの資料1「市民などを対象とした環境に関する事業」をご覧ください。	

■平成27年度予算執行状況

事業名	27年度予算額	27年度決算額	(参考)26年度決算額	担当課
ポータルサイト「ちがさきエコネット」構築に係る負担金(再掲)	1,154千円	1,134千円	2,465千円	環境政策課
ちがさき環境フェアの開催(再掲)	1,101千円	838千円	919千円	
環境美化に関する民間団体補助事業	350千円	350千円	350千円	環境保全課
資源回収推進地域補助金制度	40,000千円	36,764千円	36,947千円	資源循環課
緑化推進団体活動事業費補助金	48千円	16千円	48千円	景観みどり課
「茅ヶ崎地区工場等緑化推進協議会」への支援	48千円	16千円	16千円	
合計	42,701千円	39,118千円	40,745千円	

■成果・課題と評価

成果	評価
・「ちがさき環境フェア2015」の企画・運営については、平成26年度と同様、市民団体、事業者、学生、市が協力して実施し、環境基本計画(2011年版)の重要な視点である「協働」を体現したイベントとすることができました。市立梅田小学校の6年生及び担当教員、ブックオフコーポレーション株式会社のご協力のもと、「ちがさき環境フェア2015」において実施し、会場で集めた古本をブックオフコーポレーション(株)に買い取ってもらい、その売却益を環境に関する基金に寄附していただきました。 ・地域別の資源物収集量に応じて上半期分と下半期分の2回補助金の交付を行い、地域活動の促進に寄与しました。	C A: 極めて順調に進んでいる B: おおむね順調に進んでいる C: ある程度進んでいる D: あまり進んでいない E: 積極的な取り組みが必要 -: 取り組みなし(評価不能)
課題 ・地域の中でこの補助金制度を活用していただくためにも、さらなる資源物の分別について、ごみ通信ちがさきやホームページなどを通じて引き続き周知啓発をしていく必要があります。 ・「ちがさき環境フェア」の実施等を通して、環境団体等とのさらなる連携を進める必要があります。	



ちがさき環境フェア2015

水素講演会